

## 「高校生おおはさま留学生」を募集します ～ 11月から大迫高校への平成31年度入学志願者を全国から募集 ～

岩手県立大迫高等学校は、大迫地域唯一の後期中等教育機関であるとともに、あらゆる分野において地域の活性化に果たす役割が大きいことから、関係機関との連携を密にし「地域とともに歩む大迫高校」として、その振興と発展に努めてきました。

また、平成28年3月に岩手県教育委員会より示された「新たな県立高等学校再編計画」に定める学校存続要件である毎年度入学者21名以上を確保するため、大迫高等学校で学ぶ魅力を花巻管内の中学校へ情報発信するなど、大迫高等学校の生徒確保対策に努めてきたところでありますが、新たに同校の魅力を全国に発信し、併せて全国から留学生を受け入れるため「高校生おおはさま留学生」を募集します。

### 1 高校生おおはさま留学生受け入れの内容

#### (1) 目的

国定公園早池峰山やユネスコ無形文化遺産、国指定重要無形民俗文化財早池峰神楽など花巻市大迫地域の資源を活用し、花巻市大迫地域の持っている特性を生かした「花巻市大迫地域らしさのある」体験活動を高校生生活の中で経験できるよう、全国から岩手県立大迫高等学校の入学生を募集し「高校生おおはさま留学生」として受け入れ、花巻地域での生活や地域活動などに意欲を有する人材を育成するとともに、生徒確保及び地域振興につなげることを目的とします。

#### (2) 生活

##### ① 居住

「ホテルベルンドルフ」の客室を学生寮として提供します。

なお、寮室は、原則2名1室での利用とします。募集人数は4名(3年間で12名)

##### ② 食事

1日3食提供します。(昼食は登校日のみ)

##### ③ 通学

徒歩又は自転車での通学(学生寮から大迫高校まで徒歩3分程度)とします。

##### ④ 生活指導(スタッフ)

学生寮で留学生が安心して生活するためには、地域の方々の支援が不可欠であり、岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会が中心となってサポートしていきます。具体的には、生活支援員として岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会会員が、留学生が健康で安全に生活できるよう、相談対応や見守りなどホテルベルンドルフスタッフとともに留学中の生活全般をサポートします。

### 2 スケジュール及び費用について

#### ○スケジュール

平成30年11月	留学生募集開始
平成30年12月下旬	書類審査及び面接
平成31年 1月	高校生おおはさま留学生内定
平成31年 3月	入学者選抜試験受検及び合格決定後高校生おおはさま留学生決定

#### ○経費

##### ◎ 高校生おおはさま留学生受け入れに係る経費(花巻市負担)

###### (1) 謝礼

- ・報償費(生活支援員謝礼:2名分を予定)

###### (2) 委託料(ホテルベルンドルフ)

- ・寮長、調理員人件費
- ・寮費
- ・備品費

##### ◎ 保護者負担

- ・食事代相当分を保護者負担

## 4 留学生募集の際にアピールしていく大迫高等学校で学ぶ魅力

- 個々の学力に応じ、生徒一人ひとりに対して、進学や進路に応じたきめ細やかな指導を行っている。
- 小規模校の利点を活かし、生徒一人ひとりが主体的に学び、地域とともに歩む日本一礼儀正しい学校を目指した生徒会活動を行っている。
- 花巻市大迫地域の豊富な地域資源を活用した多様な教育活動を行っている。
  - ・ 大迫高校学芸部神楽班の部員が、ユネスコ無形文化遺産の早池峰大償神楽保存会から直接指導を受け、神楽の習得に励んでいる。
  - ・ 高山植物の宝庫として知られる早池峰国定公園早池峰山の学校登山及び自然保護活動の体験を通じ自然を愛する心を育てている。
  - ・ ぶどう栽培作業を体験し、地域の産業について理解を深めている。
  - ・ おおはさま宿場の雛まつりなど、イベントの運営ボランティアとして、お客さまをおもてなしするなど、地域との交流を深める活動を行っている。
  - ・ 花巻市の国際友好都市であるオーストリア共和国ベルンドルフ市との交流を深める活動などを行っている。